マージンは左右 10mm 余分に

1 行あけ

書式確認

2 行あけ

Check：和文題目
□ゴシック体で 20pt
□中央揃え

Check：和文著者
□明朝体で 12pt
□中央揃え
□責任著者に*

○○○○[1*]・△△△[2]・□□□□[3]

1 行あけ

マージンは左右 10mm 余分に

Check：和文概要
□明朝体で9pt
□7行以内

○○○○

表-1 ●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●

資料番号	高さ h(m)	幅 w(m)
1	1.45	0.25
2	1.75	0.40
3	1.90	0.65

Check：表
□キャプションは上側に配置．複数行になる場合は，インデントして折り返す
□キャプションは中央位置に配置
□キャプションのサイズは 9pt．表と番号のみゴシック
□配置後の表内部の文字サイズの目安は 9pt
□表とキャプションが離れすぎないように
□表にはマージンを設け，本文や隣接する図表との区別を明確にする

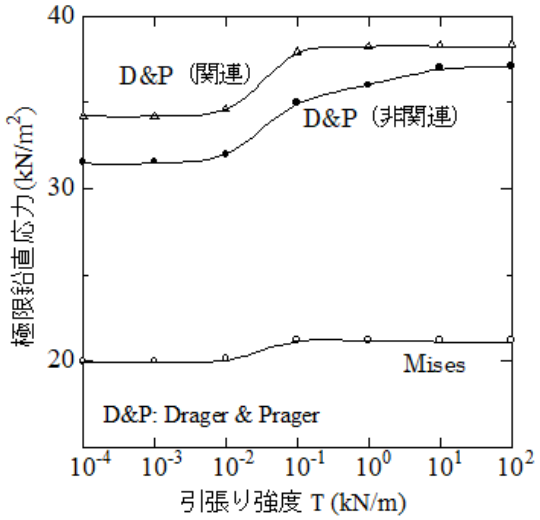
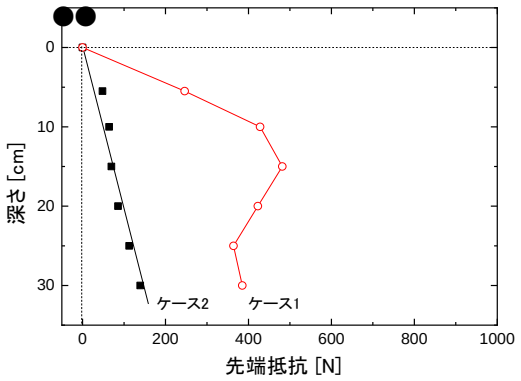


図-1 ●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●



3．■■■■■■■■■■■■

(1) ▲▲▲▲▲▲▲

(2) ▲▲▲▲▲▲▲

図-2 ●●●●●●●●●●●●

Check：グラフ
□キャプションは下側に配置．複数行になる場合は，インデントして折り返す
□キャプションは中央位置に配置
□キャプションのサイズは 9pt．図と番号のみゴシック
□図とキャプションが離れすぎないように
□図にはマージンを設け，本文や隣接する図表との区別を明確にする
□図はカラーでも構いませんが，モノクロ印刷時でも識別できることが前提です

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

Check：まとめ（結論）
□箇条書きでまとめられる場合は 1)，2)，3)とし，インデントして下さい。番号のフォントは Times です
注意：インデントし過ぎないように

4．まとめ

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
1) ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○
2) ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○
3) ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

謝辞：○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

Check：参考文献
□9pt
□フォントは日本語は明朝，英数字は Times です
注意：読者が参照できる文献であることが前提です

参考文献

1) Hill, R.: A self-consistent mechanics of composite materials, *J. Mech. Phys. Solids*, Vol.13, pp. 213-222, 1965.
2) Blevins, R.D.: *Flow-Induced Vibration*, 2nd ed., Van Nostrand Reinhold, New York, 1990.
3) Kamiadakis, G.E, Orszag S.A. and Yakhot, V.: Renormalization group theory simulation of transitional and turbulent flow over a backward-facing step, *Large Eddy Simulation of Complex Engineering and Geophysical Flows*, Galperin, B. and Orszag, S.A. eds., Cambridge University Press, Cambridge, pp. 159-177, 1993.
4) ファン，Y.C.：固体の力学／理論，大橋義夫，村上澄男共訳，培風館，1970.
5) 赤木俊允：ジオシンセティックス使用量のアンケート調査結果，ジオシンセティックス技術情報，Vol. 13，No. 1，国際ジオシンセティックス学会日本支部，1997.

Check：英文題目
□Times で 12pt，大文字
□中央揃え

2 行あけ

PRINT SAMPLE FOR JAPANESE MANUSCRIPT FOR JOUNALS OF IGS-JC

1 行あけ

○○○○，△△△ and □□□□

□Times，12pt

1 行あけ

Check：英文概要
□Times で 9pt
□最大 7 行

1 行あけ

KEYWORDS: ○○○○，○○○○，○○○○○○，○○○

□Times，10pt

マージンは左右 10mm 余分に

マージンは左右 10mm 余分に